

# 先輩紹介

Y・Mさん

所属：

学修・教育開発センター

入職年度：2016年



## ○現在の業務について

学修・教育開発センターは、“教員が教育改善に向かうための環境・条件を整え、学生の「自主自律」の学びを研究・支援すること”を目的としたセンターです。業務は多岐にわたりますが、その中で私は主に以下の業務にかかわっています。

### ・「スタートアップセミナー自主自律」の管理・運営

板橋キャンパスに通う大学1年生向けの必修科目です。これからの充実した学生生活のために、新入生に東京家政大学の歴史を知ってもらうとともに自主自律に向けた一歩を踏み出すことのできる科目を目指し、先生方と協力しながら科目を運営しています。

### ・学生 CRED 関連業務

「家政大を、自分たちの学生生活をよりよくするために」をスローガンに掲げ、活動している学生団体です。学生・教員・職員の三者が協力し合い、活動しています。

詳細はCRED通信 08(<http://www.tokyo-kasei.ac.jp/fd/tabid/3056/index.php>)をご参考ください。

## ○渡辺学園を選んだ理由

私は中途入職なのですが、社会人生活の中で、女性は男性よりもライフイベントの影響を受けやすいと感じたことがきっかけで女性のキャリア教育に興味を持ち、女子教育に豊富な実績のある女子大学を志望していました。

その中でも、渡辺学園の建学の精神である「自主自律」という考え方にひかれたこと、また実際にキャンパスを訪れたときに感じたあたたかい雰囲気惹かれ、応募しました。

## ○仕事のやりがい

ありきたりですが、学生の成長を間近で見ることができるのが大学職員の魅力であり、やりがいだと感じています。

初めは「大勢の前で発言することができない自分を変えたい」と言って学生CREDに参加してくれた学生が、次第に自分の芯を持って発言できるようになったのを見たときはとてもうれしく感じました。

今後も、学生の成長につなげることができるよう、先生方と協力しながら活動していきたいと思っています。

## ○応募者へのアドバイス

アドバイスできる立場でもないのですが、私は、「自分らしさ」をしっかりアピールできるよう、自分の今までの経験とこれからやってみたいことをたくさん考えて面接に臨みました。ぜひ振り返ってみてください。